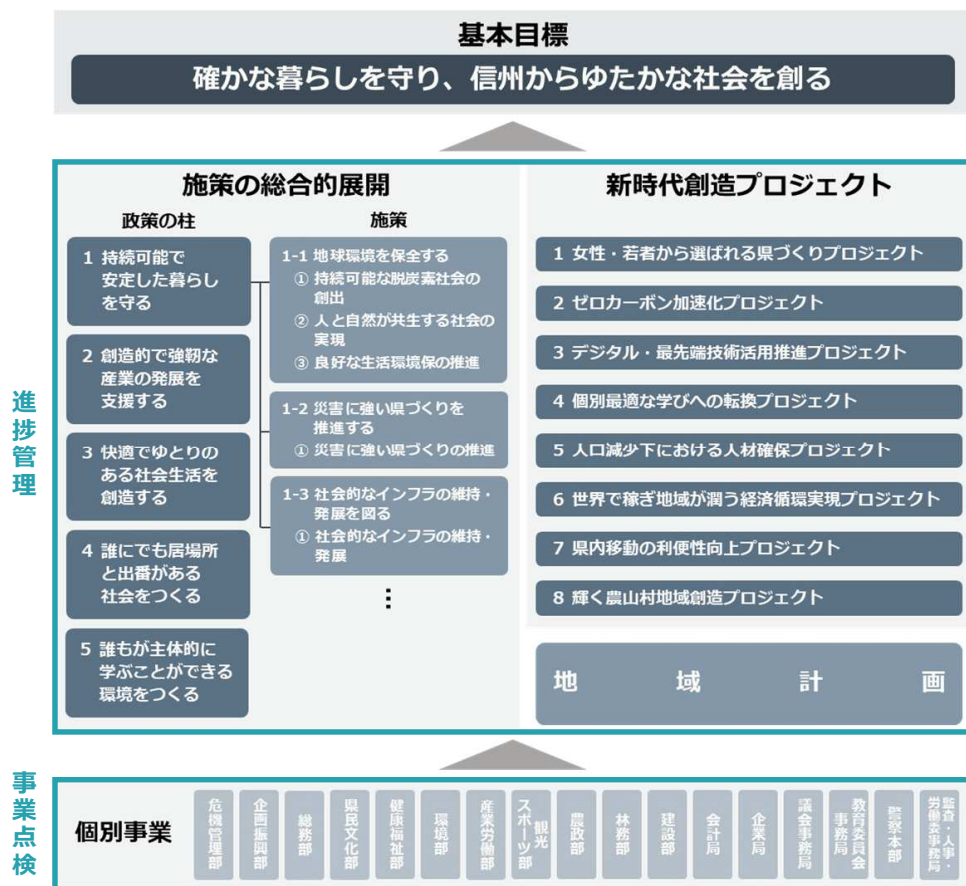


1 構成

政策評価制度は次の要素によって構成されており、一体的に運用と評価を行います。

- ① しあわせ信州創造プラン3.0（以下「プラン3.0」という。計画期間 2023（令和5）年度～2027（令和9）年度）に基づく**施策の進捗管理**
- ② 県の基本的な活動である**事業の点検**



2 対象・時点

(1) 施策の進捗管理

施策の総合的展開、新時代創造プロジェクト及び地域計画について、プラン3.0の開始時点を始点とし、2025（令和7）年度までの取組実績、現在の取組内容及び今後の方向性を踏まえて評価を行います。

(2) 事業点検

内部管理経費等を除くすべての事業について、2025（令和7）年度の実績を踏まえて評価を行います。

3 観点

(1) プラン3.0におけるより効果的・効率的な施策の推進

プラン3.0に基づいて実施した取組の成果と課題を把握し、次年度以降の政策形成及び事業構築に反映させることで、より効果的・効率的な施策の推進につなげていきます。

(2) 説明責任の履行

施策の進捗管理においては、目標値に対する進捗状況等及び取組の成果と課題について、指標の経年変化の状況や全国における本県の立ち位置等も加味しつつ、県民の皆様に分かりやすい表現を心がけ取りまとめます。

また、事業点検においては、現状と課題及び事業目的を明確にした上で、取組実績や成果指標の達成状況に関する要因分析に加え、県民の皆様や事業者の皆様などからの改善要望等も踏まえて、事業の課題や改善方策について取りまとめます。

(3)「学ぶ県組織」の浸透

職員一人ひとりが「データ」「因果関係」「成果と課題」を重視した評価を通じて政策立案力の強化を図り、変化を恐れず新たな取組に挑戦していく組織風土（「学ぶ県組織」）をさらに浸透させていきます。

4 評価方法

(1) 施策の進捗管理

① 施策の総合的展開

主要目標及び達成目標の目安値（計画期間中の各年度における進捗の目安となる値。以下同じ。）に対する進捗状況を下表の区分に従って判定し、取組の成果と課題を把握します。

ただし、期間中継続して同一基準の達成を目標とする場合は、達成の場合A、未達成の場合Dとします。

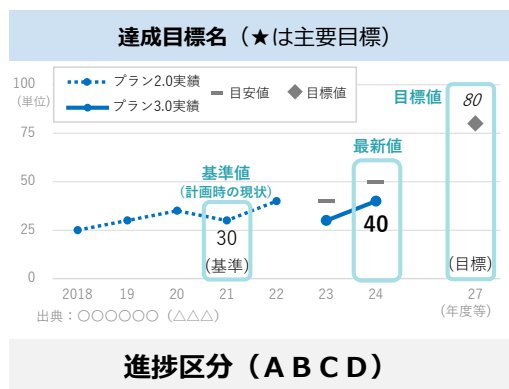
進捗率	100%以上	80%以上100%未満	80%未満	基準値未満
進捗区分	A	B	C	D

※進捗率 = (最新実績値 - 基準値) / (今回目安値 - 基準値) * 100 を原則として算定。

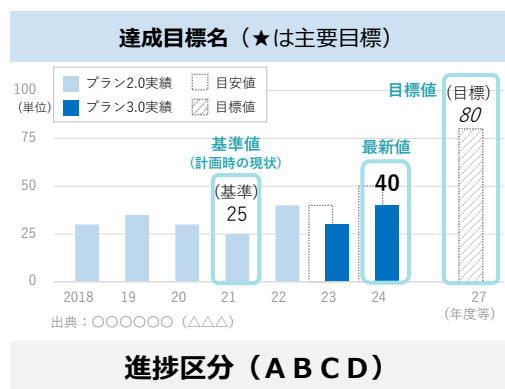
(累計値の目標等は基準値を減算せず算定)

なお、主要目標及び達成目標の推移を示すグラフの見方は次のとおりです。

〔折れ線グラフの場合〕



〔棒グラフの場合〕



② 新時代創造プロジェクト

プロジェクトの背景となる政策課題の状況を定量的に分析した上で、プロジェクトが目指す姿とその達成手段を体系的に整理し、施策・取組内容とその成果・課題及び今後の取組の方向性を明らかにします。

③ 地域計画

地域重点政策で掲げた達成目標について、目標値に対する進捗状況を①と同様の区分に従って判定した上で、取組の成果と課題を把握します。

(2) 事業点検

事業担当部局において、成果指標の達成状況分析及び今後の事業の方向性について、事業改善シートを活用して自己点検を実施しました。

5 外部の視点の確保

評価結果の客観性・妥当性を担保し、説明責任を果たすため、総合計画審議会において評価結果に対する意見をお聞きます。

6 報告等

評価の結果概要を長野県基本計画の議決等に関する条例に基づき県議会へ報告するとともに、県民に公表します。